腎機能低下患者におけるオキサリプラチン投与時の骨髄抑制についての検討

1. 研究の対象

2018年4月1日～2020年3月31日に京都中部総合医療センターでXELOX療法の1クール目が開始された方

2. 研究目的・方法

大腸がん術後補助化学療法の1つにオキサリプラチンとカペシタビンと併用して用いるXELOX療法があり、この副作用には骨髄抑制による白血球・好中球・血小板・ヘモグロビン等各血球成分の減少があるとされています。また、オキサリプラチンは主に尿として排泄されるため、腎機能が低下すると排泄しにくくなり体内に留まりやすくなるとされています。

そこで、XELOX療法を行ったときの腎機能と骨髄抑制出現の関連性を調査することを目的として、腎機能が低下している患者と低下していない患者に分けて調査を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテの情報:年齢、性別、身長、体重、オキサリプラチンとカペシタビンの投与量、放射線治療歴、化学療法歴、手術歴、血液検査

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

京都中部総合医療センター 薬剤部

研究責任者:

京都中部総合医療センター 薬剤部 病棟業務課長補佐 山中 知恵子

-----以上